

- 02/08・経常黒字、昨年13%減 4年ぶりマイナス 海外での稼ぎは最大 < 1 >
- ・欧州景気、減速鮮明に 19年成長率、大幅下方修正で1.3% 独に陰り
英は10年ぶり低水準 伊は後退局面
 - ・インド、0.25%利下げ 景気停滞懸念 個人消費を刺激 FRB政策変更も影響
 - ・フェイスブックのデータ収集 独が大幅制限命令「競争を阻害」
- 02/09・新興国、景気刺激シフト FRB路線変更で利下げ余地
- 02/11・英、合意なき離脱ならFTA対象貿易の1割に 7割から急減
- 02/12・アップル、中国出荷2割減 10~12月 現地大手は好調 < 2 >
- ・中国金保有2カ月連続増 外貨準備、米国債は6カ月連続減
- 02/13・トランプ氏、米中貿易協議「延長も」合意近づけば 新予算案には「満足せず」
- ・独ロのガスパイプライン計画 米が反対「安保リスク」 参加企業に経済制裁も
 - ・地図データ日米連合 グーグルに対抗 自動運転、国内勢がGM系買収
 - ・仏「黄色いベスト」運動、経済に影響 商業に打撃、成長率下げ
- 02/14・GDP実質1.4%増 10~12月年率 2期ぶりプラス 個人消費持ち直し
- ・米、ポーランドと蜜月演出 ペンス副大統領、軍事費拡大を評価
- 02/15・英議会、国境問題巡り「EUと継続協議」否決 メイ首相打撃
- ・中国、対米貿易が低迷 1月、輸入4割減少 追加関税の影響広がる < 3 >
 - ・脱ファーウェイ、東欧に圧力 米、安保協力でこに 各国温度差
- 02/16・トランプ氏非常事態宣言 壁建設へ「禁じ手」 政府閉鎖防ぐも議会暗雲< 4 >
- 壁建設に9000億円捻出 民主党反発、提訴を検討「憲法への暴力」
- 02/18・ファーウェイの5G参入 英「リスク管理可能」 FTなど報道
- 02/20・東南ア、高成長に減速感 5カ国実質GDP、昨年4.8%増 < 5 >
- ・ホンダ英生産終了、21年中に 「電動化、競争難しく」
 - ・対中輸出1月17%減 貿易赤字1.4兆円に拡大 アジア各国も < 6 >
- 02/21・米資産縮小年内終了へ FOMC1月要旨 大幅前倒し FRB、来月にも表明
- ・英・EU、離脱打開示せず 首脳会談 国境問題修正なく

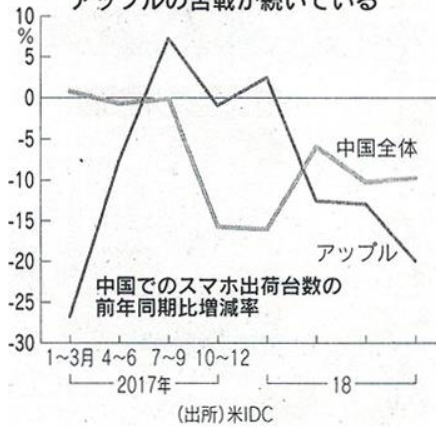
< 1 >

18年の経常収支の主な内訳
(単位億円)

| | |
|-----------|---------|
| ▽経常収支 | 190,932 |
| 貿易・サービス収支 | 2,891 |
| 貿易収支 | 11,877 |
| 輸出 | 812,070 |
| 輸入 | 800,193 |
| 第1次所得収支 | 208,102 |
| 直接投資収益 | 100,308 |
| 証券投資収益 | 98,529 |

< 2 >

アップルの苦戦が続いている



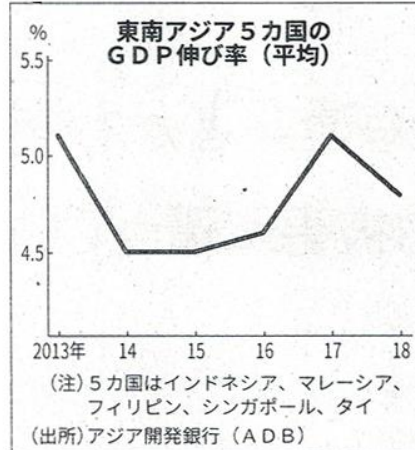
< 4 >

対立激化は経済政策の実現を阻害する

| | |
|-------------|--------------------------------------|
| ▼債務上限の引き上げ | 民主党は上限凍結を主張。反対するのは健全財政を求める共和党の保守強硬派。 |
| ▼20会計年度の歳出増 | 各論ですれ違い。共和は国防費、民主は弱者対策など非国防費の積み増し要求。 |
| ▼インフラ投資の拡充 | 民主は通信や道路などインフラ投資に前向きだが、トランプ氏には協力せず。 |
| ▼薬価下げなど医療改革 | 民主の根幹政策でトランプ氏が歩み寄り。共和の反対で早期実現は困難。 |
| ▼新NAFTAの批准 | 18年11月に3カ国で署名。民主の一部議員は合意内容の修正を要求。 |

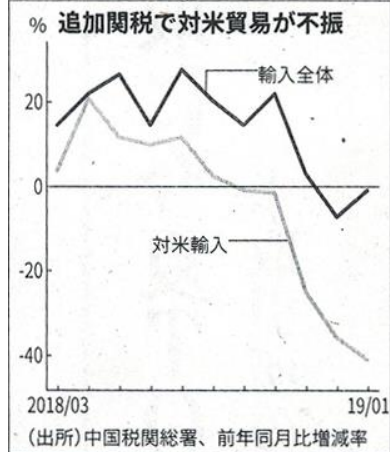
< 5 >

東南アジア5カ国のGDP伸び率(平均)



< 3 >

追加関税で対米貿易が不振



< 6 >

アジア主要国・地域の対中輸出は軒並みマイナス

(前年同月比、▲はマイナス、速報ベースを含む)
(出所)各国・地域の統計

